

台湾を知る! 日台の絆を知る! 李登輝精神を知る!

『日本李登輝学校台湾研修団』



研修団で特別講義される李登輝校長

◆『日本李登輝学校台湾研修団』とは

日本李登輝友の会では、春と秋の2回、「日本李登輝学校台湾研修団」(略称:李登輝学校研修団)を開催しております。

『李登輝学校研修団』とは、李登輝学校の校長でもある李登輝先生をはじめとする一流の講師陣により、台湾の政治・経済・文化・歴史・日台交流などを現地・台湾で学ぶ研修団です。

研修は教室を飛び出し野外研修も行われます。台湾各地に残る日台の交流を伝える史跡や金門島、日本でも公開された大ヒット映画「海角七号」の舞台地である恒春を訪れるなどバラエティーに富んでおり、参加者を飽きさせません。

最終日には李登輝学校校長の李登輝先生による特別講義の後、李登輝校長自ら参加者一人一人に「修了証」を手渡し、記念撮影します。李登輝校長から修了証を頂けるのは当会の「李登輝学校研修団」だけです! また李登輝校長との昼食会が行われることもあります。

◆『李登輝学校研修団』ならではの一流講師陣による日本語での講義

講師は李登輝校長をはじめ毎回6~7人、許世楷先生や蔡焜燦先生など台湾の一流講師陣が日本語で講義します。講義後は質疑応答の時間も設けられますので、ご質問や疑問がある方はこの機会に!



熱心に講義を聴く参加者

・これまでの主な講師陣 (敬称略)

李登輝 (元総統、李登輝学校校長)

許世楷 (元台北駐日経済文化代表処代表)、蔡焜燦 (李登輝民主協会理事長)、羅福全 (台湾安保協会会長)、黃天麟 (台日文化経済協会会長)、李明俊 (台湾国際法学会副秘書長)、黃智慧 (中央研究院民族学研究所)、鄭清文 (作家)、何瑞藤 (台湾大学名誉教授)、謝雅梅 (南亜技術学院助教授、エッセイスト)、黃昭堂 (台湾独立建国聯盟主席)、彭榮次 (元亜東関係協会会長)、馬莎振輝 (タイヤル族民族議会議長)、林明德 (国立台湾師範大学教授)、迫田勝敏 (元中日新聞台北支局長)、張炎憲 (元国立國史館館長)、吳密察 (台湾大学歴史学部教授) など。



金門島の八二三戦史館で記念撮影

◆講義内容と野外研修

講義は、日台関係史や現代台湾の状況、台湾戦後史や原住民に関してと非常に幅広いテーマです。また野外研修は、研修団ごとに訪問先が変わり、十三行博物館や台湾原住民博物館、南の屏東・恒春、金門島、澎湖島、緑島など、通常のツアーでは滅多に行かない日本との関係が深い場所などを視察します。

・過去の講義の一例

「台日関係の変遷」「馬総統下の台湾の状況」「台湾の経済」「台湾原住民の歴史」「台湾の国際法的位置付け」

◆研修期間と料金

研修期間 3泊4日~4泊5日

参加費 12万円(3泊4日)~13.8万円(4泊5日)

*成田発・ツイン宿泊の場合の会員価格

●ご注意 研修期間および参加費は、開催時期・参加方法・燃油代などによって変わります。現地参加もできます。詳しくは、開催時期近くに会員宛にお届けする案内状もしくはメールマガジン日台共栄、本会ホームページをご覧ください。

*日本李登輝友の会会員には必ずご案内いたします。一般参加者の参加費は上記より1万円アップします。



一人一人に修了証を手渡し記念撮影

お問い合わせ先: 日本李登輝友の会事務局

〒113-0033 東京都文京区本郷 2-36-9 西ビル2A

TEL:03-3868-2111 FAX:03-3868-2101 E-mail:info@ritouki.jp HP:http://www.ritouki.jp

手配: 共栄ツアーズ (東京都知事登録旅行業第 3-6208 号)